

新型コロナウイルスの影響・対策 ～会員企業への聞き取り調査結果②～

前略 いつもお世話になります。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会員企業にも多大な影響が出ており、各社で様々な対策に取り組んでいるかと思います。つきましては『会員企業が実際にどんな影響があり、どんな対策に取り組んでいるか』の聞き取り調査を実施しましたので、自社における対策の参考にしていただけますと幸いです。また、今後も定期的に配信できればと考えておりますので、「当社ではこんな対策をしている」という情報提供も合わせてお願いできればと思います。会員同士、地域の経営者同士で協力しあい、この難局を乗り越えましょう！何卒よろしくお願い申し上げます。

◆聞き取り企業①／金属製品製造業

影響

現在まで…自動車関係の客先との取引は少ないため、現状は受注の減少はありません。主な客先である半導体・医療・設備機器などには、今のところ大きな影響は出てきていません。

今後…客先がグローバル展開しているため、世界経済の落ち込みによる影響は徐々に出てくると思う。但し、実際にどのくらいの時期に、どのくらい落ち込むかは予測できないところがある。

対策

お金…当面の運転資金は返済期限なしの証書貸付にて手当した。また、金融機関との付き合いを円滑にしているため、資金ショートの懸念に際し、国の救済支援の融資も検討中。

社内…①ロッカー室入口に新型コロナの症状を図示して掲示。症状確認者は自宅待機。②各入口に除菌剤を設置し、各自手及び体の除菌を励行。③食事は距離を置く。④社員全員へマスクの配付。⑤社員全員に携帯用の除菌剤を配付。⑥来社者の対応はマスク着用。飲み物はなし。

取引先…電話・メールでの対応。客先との密な連絡や情報共有をしている。また、今後の影響に備えて（それ以前から）新規受注にも取り組んでいるが、なかなか思うように進まないのが現状。

その他…集まりへの参加は辞退。外食は控える。

一言

諦めたら終わり、希望を捨てずに今できることをしよう。広く情報の共有が必要だと思います。

◆聞き取り企業②／食料品製造業

影響

現在まで…観光関連の売上が2月は見込みの50%、3月はほぼ0%、4月は完全にゼロ。製造時に毎日使用するマスクの値段が、通常の約20倍に跳ね上がった。調味資材に納品の遅れが見えてきた。得意先が在宅勤務や来客禁止となり、営業活動が先に進まない。当社製品を加工品の一部に使用する得意先の店舗で、非常事態宣言による休業が多数出ている。個配（宅配）関係の得意先は注文が激増していて、遅配・欠品が発生しているところもあるらしい。

今後…マスクを注文できる目途がない。もともと余裕をみて在庫をしていたので、しばらくは心配ないが、この先またマスクを注文するとなると通常の何十倍もの値段になりそう。卸売に関しては現在、

最盛期に入つており工場はフルで稼働しているが、利用者となる企業が休業や在宅勤務となつてゐる影響が出てくれば、例年に比べ注文が大幅に減る可能性が出てきている。

対策

お金…今後、通常でも年間で最も資金が必要になる季節となるため、手持ち資金を潤沢にしておく必要があり、金融機関にコロナ支援を利用して融資を依頼済。

社内（感染防止策）…もともと出社時に手の消毒を行つてから社内に入るようにしており、それをお出社時以外もこまめに消毒してもらうよう指示。もともと製造部員は毎日検温と体調チェックの紙を提出していく、それを全社員に拡大。出社停止の基準として「38°C以上」と設定していたのを「37.5°C以上」に変更し、その他コロナに繋がる症状も加えるなどレベルを上げた。今まで休憩室で輪になるように昼食を取つていたので、机の並びかたを教室形式に変更。休憩室で行つていた朝礼を屋外に変更。事務所受付とレジ前にビニールシートを吊るし、社員への飛沫感染の防止。もしもの時にも製造だけは守れるように、製造部員と、不特定多数との接点の多い営業部員や販売員を社内においてエリア分けし、交差しないようにした（濃厚接触の可能性を極力減らせるように）。調味資材や消耗品など今後入荷が遅配・欠品の可能性を感じているため、通常よりも多めに在庫を置くようにしている。Web会議などインターネットを活用した社内外の打合せ策を検討（LineWorks をテスト運用中）。店舗のパート従業員の仕事を確保するため、現在継続して製造ラインに入つてもらつてゐる（製造と販売の交差をさせないため、製造のみの業務としている）。

社内（売上対策）…観光売上激減による余剰在庫を激安販売。観光メインにしていた店舗を地元顧客と通販メインにシフトチェンジし、店舗の商品ラインナップも見直している。新聞折込やSNSを活用して情報発信。プレスリリースの積極発信。消費が動いてる市場に向けた製品PR。

取引先…不要不急の商談は全てメール・電話などで済ませる。先方からの強い指示など、どうしても伺わなければならない場合は、公共交通機関を使用せず、マスク・消毒など自衛策を徹底した上で伺うようにする。事務所入口と店舗入口にアルコールを設置し、来客者に手の消毒を依頼。工場内に入る設備会社の方は検温も依頼。

その他…関連団体の会議がWeb会議（Zoom利用）で行われ、非常にやりやすかった（セキュリティの問題が話題なつてるので使用時は注意が必要）。

一言

本当に想像すらできなかつたような局面になつてきました。先の見通しがつかず不安だらけの毎日ですが、皆さんと「あの時はホント大変だったねー」と笑いながら会える日を楽しみに、日々自分にできることを頑張ります。（聞き取り調査①の企業④の方へ）はい！その時はみんなで祝杯をあげましょう！

一つ提案なのですが…会員企業さんそれぞれに余っている製品、動かせない製造ライン…などなど、色々困りごとが出てきているのではないかと思います。それを皆で出しあえる「場」があつて（Web上？）、そこで「うちは今、こんな製品が余っているけれど必要な人はいますか？」とか、「うちはこんな事に困っているだけ、解決に協力してもらえる会員さんはいますか？」「うちはこんな事が出来るけど、必要な人がいますか？」等を発信しあつて、それに対し「はい！ うちはそれが必要です！」「うちで協力できます！」と皆で反応していくような仕組みができるでしようか？会員間の助け合いで救われる企業さんも出てくるのはないかなと思います。「これぞ同友会」というような活動になるのではない

かなと思うのですが…。事務局でそんな「場」を作っていただけたら最高なのですが、それに協力できるスキルがある企業さんがいらっしゃったら是非お願いします！この聞き取り調査も、ほかの企業さんの対策を知る事ができて非常に参考になっています。ありがとうございます。是非今後も終息するまでの間、色々な企業さんの対策を教えてください。よろしくお願ひいたします。

◆聞き取り企業③／福祉事業所

影響

現在まで…施設外就労先（派遣先）企業の業務減少により、2社の製造業から当面の間の打ち切り（2月末1社、3月末1社）。内職作業の受注減少（3月中旬から）。

今後…施設外就労先の企業から時短への変更や打ち切りの予告があり厳しい状況が続く見込み（GW明けから時短に変更予告1社、15時30分まで→12時までに）。内職作業も5月末までは回復せず既存の内職では更に減少傾向が続く見込み。

対策

お金…資金繰りは地元金融機関と相談。国の融資制度、または福祉貸付制度も検討。主に運転資金。

社内…マスク着用、入室時の手指のアルコール消毒の徹底。1.5m以上以上の間隔を空けた作業場所の配置に変更。内職作業における利用者の作業時間時短（15時まで→12時までに変更）。利用者および職員全員にマスクを配付（1人に付き10枚）。

取引先…このような状況でも障害のある方々を戦力として必要としていただける企業を探しています。

その他…福祉事業所の利用者は薬を毎日服用している方が多く、また難病の方もおりますので、感染予防については細心の注意を払って対策をしています。

一言

ほとんどの業種が大変な状況に置かれていると思いますが、このような時にこそ同友会の仲間の情報や協力が必要となります。とにかく耐えて乗り越えていきましょう。

◆聞き取り企業④／建設業（総合工事）

影響

現在まで…仕事は薄くなっているがコロナの影響ではない。しかし、多少建築計画の見直しが出ているようだ。

今後…コロナ影響で建築計画などが見直しになる恐れあり。

対策

お金…現状の資金繰りは問題無し。行政の融資は少額なのですぐ底をついてしまう。雇用調整助成金も上限が低い。

社内…マスク・手洗い・うがい・除菌・不要不急の外出を控えるなど。

取引先…営業自粛。大きい会社は交代勤務。必要な来社時はマスク必携。

その他…受付カウンターにクリアフィルム設置や除菌類の設置。飛び込み営業の禁止など。

一言

このような情報発信を貴重な場と考え、不安だと苦しい思いの丈をさらしあって、同業種・異業種間でのアドバイスの行き来が出来れば良いと思う（報道では感染者・死亡者の推移ばかりで、経営上

の貴重な情報がない)。

◆聞き取り企業⑤／小売業

影響

現在まで…5月6日までの自粛要請期間中、インショップは休業・ロードサイド店舗は時短営業。人材サービス事業は外国人が入国出来ないため業務ストップ。行政委託訓練は閉校・資格試験受講者の激減。家電販売は積極的訪問が出来ずに作業量も激減。売り上げは3月15%ダウン、4月は更なる激減。しかし、給与100%支給・変わらぬ家賃等の固定費が経営を圧迫。各部署におけるイベントは全て中止。新入社員の合宿研修は中止。歓迎会も中止。外部研修はweb研修として実施。

今後…長期化した場合、経済的な不安が予想不能。

対策

お金…小学校休業等対応助成金・雇用調整助成金の申請準備。

社内…感染時を想定して会社機能が停止しないように、店舗間のスタッフ移動制限。全会議をweb会議に変更。人員調整・店舗休業・子供のいるスタッフの休業。予防策として、飛沫感染パーテーション設置・出社前検温と報告・消毒の実施・マスク着用。体温計・マスク・手袋・消毒薬を各店舗へ配布。

取引先…テレワークに変更。商談はweb。

一言

こんな時だからこそ経営理念に戻り、商売のあり方を見直そうと思います。